

副次効果評価シート

主要目標番号		I-1-3(2)						
主要目標		農業生産力の向上		主要目標に対する副次効果		対象地区・箇所での測定される副次効果		
評価対象地区・箇所名		寺所		対象地区・箇所		評価の説明		
主要目標体系	I-1 交通の利便性の向上	1-1 地域間交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心城市・拠点機能へのアクセス向上					
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上					
		2 地域間交通の利便性の向上	(3) 観光地内外の交通の円滑化					
			(4) 市街地内の交通の円滑化					
			(5) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上	●				
			(6) 森林機能の維持・向上					
		I-2 生活環境の向上	(2) 憩い空間の創出					
			(3) 生活排水処理機能の向上					
			(4) 良好な市街地空間の確保					
			(5) 適正な居住空間の確保					
	(1) 農村生活・生産機能の向上							
	(2) 農業所得の向上							
	I-3 農林水産業の振興	(2) 農業用排水能力の向上	●	○	主要目標「農業用排水能力の向上」の評価指標によるスコアを用排水能力の向上率 ≥ 1.00 老朽度 ≤ 0			
		(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)						
		(5) 森林整備の効率化						
		(1) 歩行者等の安全性の確保						
		(2) 災害に強い道路の確保						
	II 暮らしと経済活動の安全性の防止	II-1 交通の安全性の向上	(1) 洪水被害の防止					
			(2) 災害に強い道路の確保					
		II-2 洪水・土砂被害の防止	(1) 洪水被害の防止					
(2) 土石流被害の防止								
(3) 崖崩れ被害の防止								
II-3 鳥獣被害の防止		(1) 鳥獣被害の軽減	●					
		交通ターミナル機能の強化						
		アクセス機能の維持		●				
		主要渋滞ポイントの解消						
		水質の浄化						
大気汚染の軽減								
騒音・振動の軽減								
良好な景観の創出								
バリアフリー化の促進								
ライフラインの強化								
身近な緑地・交流の場の提供								
飲雑用水の安定供給		●						
糞尿の処理		●						
地域の文化・学習等活動の支援		●						
各種情報の円滑な提供		●						
水源涵養機能の向上								
生態系空間の再生								
農林園農産物の保全		●						
自然環境		防火帯・延焼遮断帯の確保						
事故・災害防止		緊急時の避難・救助機能の確保		●				
		既存施設の崩壊危険性の排除		●				
生産性		走行安全性の確保		●				
		林業所得の向上						
その他		遊休農地の解消		●				
		新たな公共用地の創出		●				
生産性		農地の保全		●	○	基礎整備が進むことで、農地の保全が図られる。		
		農林産物の販売促進		●				
その他		自然エネルギーの活用		●				
		リサイクルの推進		●				
その他		文化・歴史的資源等の保存・復元		●				
		他事業との一体施工		●				
重要プロジェクトとしての位置づけ				●				
副次効果項目				副次効果評価点合計		3		

注1) 主要目標に対応する副次効果項目の欄に「●」が用いられていて副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。
 注2) 副次効果の内、他の主要目標に該当するのは、当該主要目標内でのラック区分の基礎に従いラック付けを行い、ラックに該当するものは2点、ラック以下の場合1点とする。